

令和元年度区長会要望事項

回 答

小 牧 市

令和元年度小牧市区長会要望事項（目次）

番号	分類	題名	地区	担当課
特 別 要 望（3件）				
1	新規	「通学路防犯カメラ設置事業の継続」について	北里	市民安全課
2	新規	治水対策事業の推進について	巾下・味岡	河川課
3	新規	こまき巡回バスの待合環境の整備について	味岡	都市整備課
一 般 要 望 《道 路 関 係》（19件）				
4	新規	県道小牧春日井線の拡幅について	小牧南	道路課
5	新規	市道西之島北屋敷5号線の歩道整備について	巾下	道路課
6	新規	県道小口名古屋線の右折帯設置について	巾下	道路課
7	新規	市道記念線（通学路）の安全対策について	味岡	区画整理課 市民安全課
8	新規	県道神屋味美線の拡幅について	篠岡	道路課
⑨	継続	国道155号線の2車線化について	《H30年度要望番号4》 小牧南	道路課
⑩	継続	県道小牧春日井線の交通渋滞改善について	《H30年度要望番号5》 小牧	道路課
⑪	継続	県道小牧岩倉一宮線「南外山」交差点の交通渋滞改善について	《H30年度要望番号7》 小牧南・北里	道路課 市民安全課
⑫	継続	都市計画道路一宮春日井線の早期事業着手について	《H30年度要望番号8》 巾下	道路課
⑬	継続	都市計画道路一宮舟津線の早期全通について	《H30年度要望番号9》 巾下	道路課 市民安全課
⑭	継続	国道155号線の延伸について	《H30年度要望番号10》 篠岡	道路課
⑮	継続	県道新井大草線拡幅工事について	《H30年度要望番号11》 篠岡	道路課

令和元年度小牧市区長会要望事項（目次）

番号	分類	題名	地区	担当課
⑯	継続	市道小牧東部中央線の整備について 《H30年度要望番号12》	篠岡	道路課
⑰	継続	県道明智小牧線の歩道整備について 《H30年度要望番号13》	篠岡	道路課
⑱	継続	生活道路の安全対策について 《H30年度要望番号14》	北里	市民安全課
⑲	継続	国道41号線の植栽管理について 《H30年度要望番号15》	北里	道路課
⑳	継続	市道多気東町11号線の安全対策について 《H29年度要望番号60》	北里	道路課 市民安全課
㉑	継続	市道多気中島藤島梵天線の安全対策について 《H29年度要望番号63》	北里	道路課
㉒	継続	県道名古屋豊山稲沢線の安全対策について	北里	道路課
一 般 要 望 《信 号 機 関 係》 (6件)				
23	新規	県道小牧春日井線と市道中央一丁目五丁目線の交差点の安全対策について	小牧南	市民安全課
24	新規	主要幹線道路の交差点における信号機の設置基準について	味岡	市民安全課
25	新規	市道北外山小木線の安全対策について	北里	市民安全課
26	新規	県道小口名古屋線の信号機の設置について	北里	市民安全課
27	新規	県道名古屋環状線の信号機の設置について	北里	市民安全課
28	新規	市道小針青山線の点滅信号の変更について	北里	市民安全課
一 般 要 望 《河 川 関 係》 (2件)				
㉓	継続	大山川の維持管理の徹底について 《H30年度要望番号16》	味岡	河川課
㉔	継続	境川・矢戸川の浚渫について 《H30年度要望番号21》	巾下	河川課

令和元年度小牧市区長会要望事項（目次）

番号	分類	題名	地区	担当課
一 般 要 望 《そ の 他》 (14件)				
31	新規	「いじめ問題」専任担当者の設置について	小牧南	学校教育課
32	新規	地区会館の改築、建替えについて	小牧南	協働推進課
33	新規	区長の統一的な服装等について	小牧	協働推進課
34	新規	大型公共工事における環境対策の徹底について	小牧	都市整備課 新図書館建設 推進室
35	新規	「資源・ごみカレンダー」の文字の大きさについて	小牧	ごみ政策課
36	新規	村中小学校南側に整備予定の公園、防災施設について	巾下	みどり公園課 河川課
37	新規	市民病院の会計処理に要する時間短縮について	北里	医事課
38	新規	地域防犯カメラの無償設置について	北里	市民安全課
③⑨	継続	空き家対策について	《H30年度要望番号27》 北里	都市計画課
④⑩	継続	町（字）界、小学校区、区界の横断的調整について	《H30年度要望番号30》 味岡	協働推進課
④⑪	継続	騒音対策について	《H30年度要望番号35》 巾下	環境対策課
④⑫	継続	桃花台中央公園への監視カメラの設置について	《H30年度要望番号39》 篠岡	みどり公園課
④⑬	継続	桃花台交番の警察官常駐化について	《H30年度要望番号40》 篠岡	市民安全課
④⑭	継続	野口、大山地区の安全な災害時避難場所の確保について	《H30年度要望番号41》 篠岡	危機管理課

《R1年度》 ・ 要望事項 全44項目（新規22項目 継続22項目）

令和元年度区長会要望事項(特別要望)

No.	要望内容	回答	担当課
1	<p>「通学路防犯カメラ設置事業の継続」について</p> <p>近年、共働き家庭の増加などにより保護者による子どもの見守りが困難となっていることや放課後児童クラブで過ごす子どもが増加して、下校・帰宅の方法が多様化している。</p> <p>こうした状況の中、小中学生や小さな子どもが巻き込まれる悲惨な事故や事件が各地で発生しており、子どもたちの安全を確保するための防犯対策の強化は社会的な急務である。</p> <p>小牧市では、国の「登下校防犯プラン」に基づき、今年度、市内各小学校区に約100台の防犯カメラを設置する「通学路防犯カメラ設置事業」が進められており、子どもたちの安全のためだけでなく、地域の安全・安心のためにも有意義な事業であるが、1校あたり6台の設置では防犯カメラが1台も設置されない区もあり、通学路における犯罪抑止の観点から十分であるとはいえない。全国的にも防犯カメラの設置数は増加しており、設置場所やプライバシー侵害の問題に留意しつつ、犯罪抑止という観点から計画的に整備することが必要である。</p> <p>そこで「通学路防犯カメラ設置事業」について、各小学校の通学路において防犯上問題のある場所すべてに設置されるまで事業を継続することを要望する。</p>	<p>特別要望事項として回答</p>	<p>市民安全課</p>

令和元年度区長会要望事項(特別要望)

No.	要望内容	回答	担当課
2	<p>治水対策事業の推進について</p> <p>昨今、気候変動による局地的なゲリラ豪雨や大型台風の発生頻度の増加を受け、各地で甚大な被害が及んでいる。</p> <p>小牧市においても、平成12年の東海豪雨をはじめ、宅地開発等による田畑の減少により大雨による道路や低い土地での冠水被害が度々、発生している。</p> <p>こうした状況の中、小牧市では、河川や水路の整備をはじめ、公共施設における雨水貯留施設の整備や各家庭での雨水貯留施設等の設置費用に対する補助金の交付など様々な対策事業を実施しているが、昨今、想定外の大雨が度々、発生している現状から市民生活の安全のため、これまでの基準に捉われない水害対策について検討する必要がある。</p> <p>公共施設等における雨水対策施設の整備と拡充、また、各家庭に設置する雨水貯留槽等の水害対策に対する補助金を拡充するなど治水対策事業のより一層の推進を要望する。</p> <p>また、県管理河川についても市から県に対し、定期的な河川の現場確認と土砂や雑木の除去を実施するようはたらきかけてもらいたい。</p>	<p>特別要望事項として回答</p>	<p>河川課</p>

令和元年度区長会要望事項(特別要望)

No.	要望内容	回答	担当課
3	<p>こまき巡回バスの待合環境の整備について</p> <p>本市では市内の公共交通の空白地域の解消や公共施設の利用促進を目的に「こまき巡回バス」を運行している。</p> <p>平成27年から平成28年にかけて、ルート等の再編と拡充が図られ、現在は全コースにおいて約1時間に1本の頻度で運行されており、来年（令和2年度）に市内全域でのルート再編が実施されるということであるが、平成30年度の公共交通懇談会において「利用者の多いバス停」、「乗り継ぎポイントとなるバス停」に屋根やベンチを設置してほしいという声がある。</p> <p>設置場所によって安全管理上設置できない箇所もあるが、公共交通の利用促進や高齢者の外出支援という観点から、対応可能な場所については待合スペースの充実は重要である。</p> <p>乗車利用人数が多いバス停については、屋根やベンチの設置など待合環境の整備を要望する。</p>	<p>特別要望事項として回答</p>	<p>都市整備課</p>

令和元年度区長会要望事項(一般要望)

No.	要望内容	回答	担当課
4	<p>県道小牧春日井線の拡幅について</p> <p>小牧市と春日井市にまたがる県道で、周辺には住友理工や配送センターが立地しているため大型車両の通行量が多い。 「米野橋」から「田楽グラウンド北」交差点までの区間は、片側1車線で車両がすれ違う際は、道路幅いっぱいとなり、歩道が整備されていない状況であることから自転車や徒歩による通行は危険な道路である。 当該区間（「米野橋」から「田楽グラウンド北」交差点まで）の道路拡幅を要望する。</p>	<p>要望のあった区間は都市計画道路として計画があり、「北条橋」より東側から「田楽グラウンド北」交差点までの区間においては、現在、整備が進められているところです。 「米野橋」から「北条橋」までの区間においては、まずは現在事業中区間の早期完成を目指し、この区間の進捗状況や周辺交通の状況を踏まえながら着手時期を検討していくと愛知県から聞いております。</p>	道路課
5	<p>市道西之島北屋敷5号線の歩道整備について</p> <p>「ゆう 友 せいぶ（西部コミュニティセンター及び西部児童館）」は、緑豊かな田園地帯に存するコミュニティ施設で、風水害時における地域の避難施設にも指定されている。 児童館を含めた施設利用者は、年間20万人を超え、80もの様々な市民活動団体が利用しており、自家用車のほか、自転車や徒歩での来館者も多い状況である。 現在、施設南側の土地では物流倉庫の建設計画が進められており、施設周辺はこれまで以上に大型車両の通行量が増加すると見込まれるが、「ゆう 友 せいぶ」は、幅広い世代が利用する施設であり、地域の安全のために周辺環境の変化に対応した安全対策を行う必要がある。 市道境川右岸堤線までの歩道未整備区間（約60m）の歩道整備を要望する。</p>	<p>本要望につきましては事前に相談がありましたので、現場状況等より検討を行っており、この要望区間については安全対策が必要な区間であることを確認しております。つきましては、令和2年度より歩道整備に向けて事業化していきたいと考えております。</p>	道路課
6	<p>県道小口名古屋線の右折帯設置について</p> <p>小牧コロナ付近（「村中新町西」交差点の南進方向）は、特に休日は小牧コロナに出入りする車両が多く、右折車両が数台いると直進車がなかなか進むことができず渋滞が発生している。 当該箇所には右折帯を設置することを要望する。</p>	<p>現在、愛知県では限られた予算の中、主要渋滞箇所を優先的に整備しており、要望箇所においてはこの条件を満たしていないため早期な事業着手は困難と聞いております。</p>	道路課

令和元年度区長会要望事項(一般要望)

No.	要望内容	回答	担当課
7	<p>通学路（文津-東田中：市道記念線）の安全対策について</p> <p>当該通学路（味岡中学校南側の桜木用水との交差点付近）は、一部の区間で道幅が狭くなっており、白線表示があるものの小中学生が通学するにあたり、非常に危険である。</p> <p>特に通勤時間帯は、渋滞の抜け道として通過する車両も多く、通行する車両の両側を児童、生徒が通学しており危険であるため、下記の安全対策の実施を要望する。</p> <p>①道幅が狭くなっている箇所の道路拡幅を要望する。 ②安全対策として、標識の設置、警察によるパトロールの実施、強化を要望する。</p>	<p>《区画整理課》 この区間につきましては、道路用地の確保ができましたので、本年度に将来の道路拡幅ライン（道路幅員8m）までの暫定整備を行い、歩道幅員として1.5m程度を確保する計画です。</p> <p>なお、将来形での道路整備につきましては、隣接する小牧文津土地区画整理事業の1号調整池周辺の建物補償が完了した後に、調整池整備工事に合わせ実施する予定です。</p> <p>今後も引き続き、地権者に対します補償交渉を進め、将来形での道路整備に向けて鋭意努力してまいります。</p> <p>《市民安全課》 『道路の規制標識設置』については警察の所管となり、規制について必要に応じて警察にお伝えさせていただきます。また、『パトロールの実施・強化』についてもお伝えさせていただきます。</p>	区画整理課 市民安全課
8	<p>県道神屋味美線の拡幅について</p> <p>当該道路は、小牧市を通過する区間はわずかであるものの、交通量が多く、大型車両の通行量も多い。</p> <p>しかし、「久捨」交差点から春日井市境の区間において、道路の幅員が所々で狭いため、大型車両が黄色線をはみ出して対向し、危険を感じることもある。</p> <p>また、「吉原」交差点では、右折帯に大型車両が進入すると直進車が通行できなくなり、渋滞が発生し、児童の安全面からも問題があると考えている。</p> <p>当該箇所の道路拡幅を要望する。</p>	<p>「久捨」交差点から春日井市境の区間及び「吉原」交差点につきましては、現在、愛知県では限られた予算の中、主要渋滞箇所を優先的に整備しており、要望箇所においてはこの条件を満たしていないため、早期の事業着手は困難と聞いております。</p> <p>現道内での事故対策について、「吉原」交差点につきましては、今年度、『交差点のカラー化』を行うと聞いております。</p>	道路課
⑨	<p>国道155号線の2車線化について 《H30年度要望番号4》</p> <p>市内外の店舗や会社へ物資を運搬する主要道路で、「新町三丁目東」交差点から「下末西」交差点までの区間が1車線となっており、特に「二重堀」交差点から「二重堀東」交差点の区間では毎日、渋滞が発生している状況である。</p> <p>地元住民も困っており、また、通学路における安全確保の観点から2車線化の実現を要望する。</p> <p>2車線化の実現に向けた継続的な国、県に対する働きかけを要望する。</p>	<p>要望にあります区間においては、都市計画道路として拡幅する計画ではありますが、片側を2車線にするものとはなっておりません。</p> <p>一般的な渋滞対策として、『車線数の増加』、『代替路線の整備』及び『右折帯の整備』などが挙げられますが、国道155号の渋滞対策として、代替路線となる『都市計画道路北尾張中央道の整備』を愛知県に進めていただいております。現在、「小牧原」交差点西側において、片側を2車線にする工事が行なわれております。</p> <p>本市としましては、この整備により周辺道路の大幅な渋滞緩和が図られるものと期待しているため、早期整備に向けた要望活動を毎年実施しており、今年度も7月23日に愛知県に対し要望してまいりました。</p>	道路課

令和元年度区長会要望事項(一般要望)

No.	要望内容	回答	担当課
⑩	<p>県道小牧春日井線の交通渋滞改善について 《H30年度要望番号5》</p> <p>県道小牧春日井線の市役所周辺から「弥生町」交差点までの区間では、通勤時間帯(朝夕)にいつも渋滞が発生し、渋滞を回避するために生活道路内を通過する車両が多く、道路標識を無視して進入してくる車両も見かける。 渋滞緩和策として、道路を拡幅して当該交差点に右折、直進、左折レーンを設置することを要望する。</p>	<p>県道小牧春日井線は、小牧市の中心市街地を東西に通過する幹線道路であり、国道41号線との交差点において朝、夕の交通渋滞は慢性化している状況であります。 本路線につきましては、現道を南側に拡幅し、国道41号線の西側道路と線形を合わせる計画であります。事業主体である愛知県からは、一部土地所有者のご理解が得られず、整備が進んでいないと聞いております。 本市としましては、引き続き、愛知県に対して整備に向けた要望を続けてまいります。</p>	道路課
⑪	<p>県道小牧岩倉一宮線「南外山」交差点の交通渋滞改善について 《H30年度要望番号7》</p> <p>当該道路の交通渋滞改善についてはかねてより要望している。片側1車線の道路であるがトラックなど大型車両の通行も多く、特に朝夕の通勤時間帯には慢性的に渋滞が発生している。 渋滞を回避するために生活道路や狭い農道を通行する車両もあり危険であることから具体的な対策として、下記2点について検討してもらいたい。 ①右折帯設置のための道路拡幅をする。 ②信号機の矢印信号化又は点灯時間の変更を要望する。</p>	<p>《道路課》 昨年度から愛知県において『右折帯の設置』に向け検討を始めたこと聞いております。</p> <p>《市民安全課》 『信号機の設置に関すること』は警察の所管となります。小牧警察署に確認しましたところ、道路改良(道路拡幅等)により右折帯の設置がなされた場合、『右折矢印信号機の設置』を検討することは可能との回答でした。 また、『信号機の点灯時間の調整(延長)』については、交通量や交通の流れ等の調査を実施した結果、県道名古屋犬山線や西進車両の交通量が多い現状を考慮すると西進方向の点灯時間を延長させることは新たな渋滞の発生が懸念されることから、対応は困難との回答でした。</p>	道路課 市民安全課
⑫	<p>都市計画道路一宮春日井線の早期事業着手について 《H30年度要望番号8》</p> <p>本路線は、東は春日井市、西は岩倉市、一宮市とを結ぶ主要な幹線道路として計画されており、既に小牧市内では小木地内まで事業が完了し、岩倉市内では平成23年に名鉄犬山線の袴道橋が完成し、カネスエまで供用開始されている。 しかしながら、舟津・三ツ瀨の区間だけが全く手付かずの状態で放置されている。当地域は市内でも有数の物流施設を集積する地域であり、旧国道155号線の慢性的な渋滞緩和を図り、尾張北部地域の東西道路ネットワークの構築と物流の効率化を進める必要がある。 したがって、当面は慢性的に交通渋滞の激しい旧国道155号線の渋滞緩和を図るためにも、矢戸川を挟んで、小牧市内の市道トラックターミナル1号線(西方面)までの整備について、小牧市と岩倉市が一体となって早期に着手されるよう、強く県に働きかけることを要望する。</p>	<p>都市計画道路一宮春日井線は、舟津地内から岩倉市八剣町地内に至る1.6km区間が未整備となっており、国道155号線を始め周辺道路では通勤時間帯などに慢性的な渋滞が発生している状況であります。 愛知県の事業として早期整備を要望しておりますが、早期の事業化は非常に厳しい状況です。そこで、県、岩倉市、小牧市は、3者がそれぞれ役割分担しながら、暫定整備も含めた様々な整備手法の検討をすることが必要であるとの共通認識を持ち、3者で連携を図りながら、早期整備に取り組むこととしております。 現在、本市としましては、岩倉市境において、まずは両市を繋ぐことが肝要であることから、市道トラックターミナル1号線から岩倉市境までの約120m区間の暫定整備に向けて愛知県、岩倉市と協議を重ねながら検討をしております。現況測量を実施した結果、岩倉市と繋ぐため一級河川矢戸川に架ける橋梁及び取付道路の高さが上がることで、沿線の土地に対する影響が非常に大きなものになることが明らかになったところでありますが、今後も3者で協力しながら進めてまいります。</p>	道路課

令和元年度区長会要望事項(一般要望)

No.	要望内容	回答	担当課
⑬	<p>都市計画道路一宮舟津線の早期全通について 《H30年度要望番号9》</p> <p>都市計画道路一宮舟津線は、市道常普請三ツ淵線と交差後トラックターミナル方面へは未整備となっているにも拘らず、トラックターミナル地域への近道として利用されているため、中型・大型のトラック車両の通行が非常に多い。 当該交差点は、交通量が多いにも拘らず信号がないため、交差する市道が曲線で見通しが悪いことも重なり、強引な進入により事故が多発している。 都市計画道路一宮舟津線の早期全通を要望するが、全通までの間、車両の安全な通行を確保するために当該交差点に信号機の設置を要望する。</p>	<p>《道路課》 道路の整備については、関係者との連携を密にし、事業進捗に鋭意努力してまいります。</p> <p>《市民安全課》 『信号機の設置』に関することは警察の所管となります。小牧警察署に確認したところ、都市計画道路一宮舟津線の全通に先行して『横断歩道、信号機を設置すること』については、開通していない南側道路をどのように取り扱うかなどの問題があります。信号の設置指針として、信号同士の間隔が150mということがありますが、他の要件と組み合わせて判断します。また、当該箇所は既設信号との距離が近く、信号が重なり見誤ることから、設置は困難であるとのことでした。</p>	<p>道路課 市民安全課</p>
⑭	<p>国道155号線の延伸について《H30年度要望番号10》</p> <p>当該箇所は、国道155号線と県道神屋味美線が交差して渋滞が激しくなる。 渋滞緩和策として、国道155号線を企業（フジワラ工業）南側より東（国道19号線）に向けて延伸することを要望する。</p>	<p>要望箇所については、春日井市内となりますが、愛知県では今年度より春日井市東山町の県道神屋味美線との交差点から出川町の国道155号線までの区間を国の交付金により新規事業化したところであり、引き続き沿線市町で構成される北尾張中央道整備促進期成同盟会の活動を通じて、国及び愛知県に対して、早期整備の要望を続けてまいります。</p>	<p>道路課</p>
⑮	<p>県道荒井大草線拡幅工事について《H30年度要望番号11》</p> <p>大草交差点の改良工事を引き続き、東側への拡幅工事を要望する。一部、歩道のない箇所もあり、高校生の自転車通学が大変危険であるので、歩道だけでも暫定的に設置することを要望する。</p>	<p>本路線については、平成25年度に一部用地買収を行い、その区間について、平成26年度に暫定歩道整備を行い、平成27年3月に完了しております。 また、「大草」交差点以東の都市計画道路の整備については、道路の用地取得が困難となり、休止状態であると愛知県より聞いております。</p>	<p>道路課</p>
⑯	<p>市道小牧東部中央線の整備について《H30年度要望番号12》</p> <p>東部地区計画により工業団地ができ、車両の往来が多くなった。農道を走り抜ける車両も多く危険を感じている。 市道小牧東部中央線の整備促進を要望する。</p>	<p>本路線は平成8年度より整備をはじめ、平成21年度までで延長約1,200メートルを完了し、現在の状況となっております。 さらに南側の約1,400メートルについては、現在のところ整備をする予定はありませんが、現道の交通安全対策は、区からの工事申請で対応したいと考えております。</p>	<p>道路課</p>

令和元年度区長会要望事項(一般要望)

No.	要望内容	回答	担当課
⑰	<p>県道明知小牧線の歩道整備について《H30年度要望番号13》</p> <p>県道本庄花長線交差点より東の県道明智小牧線は、丘陵地のすそを蛇行している幅員の狭い道路であるにも関わらず交通量は大変多い。池之内・林・野口・大山の4区は同じように、この道路に部落が分断されているが、歩道整備がされておらず、大変危険な状態である。本件道路の歩道整備が放置されているのは、少し離れたところで計画道路があるとのことだが、何十年経ってもできないものを楯にし、整備する気配もみせず、4区の沿道住民を危険に晒していることは理解できない。</p> <p>また、市道野口大草線については整備が進んできているが、未だ歩行者および自転車に危険な箇所があることから明智小牧線の計画的な歩道整備を強く要望する。</p>	<p>「本庄西」交差点から「池之内」交差点間においては、現道に並行する形で都市計画道路江南池之内線が計画されており、現道の効果的な渋滞対策として、本計画道路の整備が必要であると考えております。</p> <p>本計画道路の早期事業化については、過去より愛知県に対し要望しており、今年度も7月23日に要望してまいりました。</p>	道路課
⑱	<p>生活道路の安全対策について《H30年度要望番号14》</p> <p>本市は、自動車の通行量が多く、朝夕の通勤時間帯には市内各所の主要道路で渋滞が発生しており、こうした渋滞回避のために生活道路を通過する車両も多く、登下校中の学童や園児を巻き込む悲惨な交通事故がしばしば発生している。</p> <p>生活道路における危険箇所（狭隘な道路や見通しの悪い角地など）に「速度制限」や「徐行」などの標識等設置について市と警察が連携して、計画的に対策を講ずることを要望する。</p>	<p>『標識等の設置』に関することは警察の所管となります。小牧警察署に確認しましたところ、以下の回答をいただきました。</p> <p>《交通取締りについて》 生活道路は、道路幅員が狭く、違反車両を停車させるスペース等の確保が困難であるため、多様な違反の取締りを行うことは困難ですが、『通学路の通行禁止違反等の可能な取締りの実施』を検討します。</p> <p>『速度取締り』については、県警本部が導入した可搬式速度違反自動取締装置による取締りを二重堀、若草町、小木において平成30年中に実施しております。</p> <p>《交通規制について》 通行を制限するような交通規制については、当該地区を生活基盤とする地域住民の方が最も影響を受けるため、地域住民の方の総意のうえで、個別に地元から要望があれば、調査・検討をすることになります。必要性を地元で十分協議していただき、要望していただきたいとのことでした。</p> <p>市といたしましても、引き続き小牧警察署と連携を図り、各季の交通安全運動を始め、ホームページや広報などを通じて、ドライバーのマナーの向上や交通事故防止に努めてまいります。</p>	市民安全課

令和元年度区長会要望事項(一般要望)

No.	要望内容	回答	担当課
⑱	<p>国道41号線の植栽管理について《H30年度要望番号15》</p> <p>国道41号線の歩車道境界部分の植栽について、一部で植栽の枝が伸びて乗り入れ箇所の見通しを遮っているところや歩道に枝が伸びて歩行者の通行に支障となっている箇所が見受けられる。 自動車だけでなく、自転車や徒歩による歩行人の安全確保のため、定期的な除草作業と樹木の枝払い等の実施を要望する。</p>	<p>道路管理者の国道事務所に要望していきます。</p>	<p>道路課</p>
⑳	<p>市道多気東町11号線の安全対策について 《H29年度要望番号60》</p> <p>国道41号線「多気中東町」交差点の東側を通る当該道路は、周辺に運送関係の会社が多数あり、大型トラックの通行量も多い。また、歩道の整備がされていないため歩行者や自転車での通行が危険な状態にあるため当該道路の安全対策として下記のとおり要望する。</p> <p>①道路の拡幅（「多気中東町」交差点から信善運輸までの約50mの区間）を要望する。 ②歩道（「多気中東町」交差点から信善運輸までの約50mの区間）の整備を要望する。 ③当該箇所周辺の運送関係会社に対する安全運転の徹底について啓発することを要望する。</p>	<p>《道路課》 市道多気東町11号線については、東より信善運輸(株)前までは歩道が設けられていますが、国道41号線までの約100m間には歩道が整備されていないことを確認しており、歩行者らの安全確保に向けた『歩道整備』について事業を進めていくこととしております。今年度より測量設計業務に着手いたします。 なお、『右折帯の整備』につきましては、交通量等の確認をさせていただきます、整備の必要性を検討してまいります。</p> <p>《市民安全課》 小牧警察署から愛知県トラック協会尾東支部小牧部会に対して、周辺地域の運送会社へ安全運転を促すように依頼しました。</p>	<p>道路課 市民安全課</p>

令和元年度区長会要望事項(一般要望)

No.	要望内容	回答	担当課
②1	<p>市道多気中島藤島梵天線の安全対策について 《H29年度要望番号63》</p> <p>朝夕通勤時間帯の混雑時に右折車両による渋滞が発生し、迂回しようとする車両が、住宅地や田畑の間の生活道路を猛スピードで走行しており大変危険であるため交通渋滞の緩和および、近隣住民の安全のため、右折帯の設置を要望する。</p> <p>通学路となっている交差点（「十三塚橋西」交差点）にガードレールやポールが無いため、車両事故が発生した場合に車両が歩道へ突っ込んでくる可能性がある。</p> <p>①右折帯の設置を要望する。 ②「十三塚橋西」交差点の北東および南東角にガードポールの設置を要望する。</p>	<p>「藤島西」交差点の改良については、昨年度(H30)事業を完了したところです。引続き、「藤島」交差点改良及び当該区間の歩道整備について事業を進めており、今年度(R1)は測量業務に着手しております。</p> <p>次に、「十三塚」交差点の改良については、「藤島」交差点の改良後とはなりますが、順次検討していく考えであります。</p> <p>なお、用地の取得が必要となるなど交差点改良の完成には長い期間を要することをご理解願います。</p>	道路課
②2	<p>県道名古屋豊山稲沢線の安全対策について</p> <p>県道名古屋豊山稲沢線の「藤島」交差点付近は、右折帯がなく、朝夕のラッシュ時に渋滞が発生している。渋滞の抜け道として周辺住宅地内の生活道路や田畑の間にある道路をスピードを出して通行する車両も多く危険である。</p> <p>安全対策として下記のとおり要望する。</p> <p>①右折帯の設置を要望する。 ②「藤島」交差点から「藤島西」交差点の歩道整備を要望する。</p>		道路課
23	<p>県道小牧春日井線と市道中央一丁目五丁目線の交差点部の安全対策について</p> <p>県道小牧春日井線は、特に午前中の出勤時間帯にイオン南西角の信号で渋滞が発生し、市道北外山文津線からの車両進入もあり、当該箇所における道路横断者や児童の登下校時の安全確保が必要である。</p> <p>イオン南西角には横断歩道橋があり、信号に近い状況ではあるが横断者が後を絶たないため、当該箇所（スギ薬局南西）の安全対策として信号機（「点滅信号」または「押しボタン式信号」）の設置を要望する。</p>	<p>『信号機の設置』に関することは警察の所管となります。小牧警察署に確認しましたところ、信号機を新設することにより信号同士が近接し、安全で円滑な交通の妨げとなるため、当該交差点に信号機を設置することは難しいとのことでした。</p>	市民安全課

令和元年度区長会要望事項(一般要望)

No.	要望内容	回答	担当課
24	<p>主要幹線道路の交差点における信号機の設置基準について</p> <p>本市は、名神・東名高速道路、中央自動車道の結節点となる小牧インターがあり、物流倉庫（運送業）も多いため、内陸工業都市として大型トラックをはじめ自動車の通行量が多い。主要幹線道路の交差点では、大型車両の背後を走行する際に、トラックで信号機の表示が見えにくくなり、危険を感じることもある。</p> <p>交通量の多い国道などには、進行方向に2つの信号機を並べて設置し、信号機の表示を見やすくしてあるところがあり、本市においてもこのような信号機の設置を進めていけば交通事故の減少につながるのではないかと考える。</p> <p>すべての交差点に設置することは現実的に難しいと考えるが、大型トラックの通行量が多い箇所や交通事故が多発している箇所において、信号機を2つ並べて設置することや基準を設定することを要望する。</p>	<p>『信号機の設置』に関することは警察の所管となります。小牧警察署に確認しましたところ、道路幅員の広い場所や見通しの悪い場所では必要があれば信号を2つ設置することがあるとのことでした。</p> <p>それぞれの交差点において要望があればその時点で警察が判断することでした。</p>	市民安全課
25	<p>市道北外山小木線の安全対策について</p> <p>当該道路は、県道小牧岩倉一宮線の渋滞により車両が流入するため、朝、夕の時間帯に渋滞が発生する。</p> <p>小針会館西側の交差点は、見通しが非常に悪く、信号もないため、歩行者や自転車が横断することが危険であり、過去には交通事故も発生している。</p> <p>当該箇所に信号機（車両感知式）の設置を要望する。</p>	<p>小牧警察署に確認しましたところ、当該地点においては南北方向の道路が交通量が少なく、道路形状が曲線であり見通しが悪く、信号設置に適さない場所とのことでした。</p>	市民安全課

令和元年度区長会要望事項(一般要望)

No.	要望内容	回答	担当課
26	<p>県道小口名古屋線の信号機の設置について</p> <p>通勤時間帯の交通量が多く、住宅地から県道へ進入する際にカーブミラーが見えにくくなることもあり危険である。 当該箇所に信号機（車両感知式）の設置を要望する。</p> <p>[要望箇所] 県道小口名古屋線「小木五」交差点より南側</p>	<p>小牧警察署に確認しましたところ、交差点の変則的な形状が変わらない限り信号設置は難しいとのことでした。</p>	市民安全課
27	<p>県道名古屋環状線の信号機の設置について</p> <p>当該箇所には横断歩道はあるが、朝夕の通勤ラッシュの時間帯には車両の間をすり抜けて横断する光景が見られ危険である。</p> <p>[要望箇所] 県道名古屋環状線 名鉄バス「とみづか」バス停付近</p>	<p>小牧警察署に確認しましたところ、信号機を新設することにより信号同士が近接し、安全で円滑な交通の妨げとなるため、当該交差点に信号機を設置することは難しいとのことでした。</p>	市民安全課
28	<p>点滅信号の変更について</p> <p>市道小針青山線の「外堀一丁目東」交差点の信号は、深夜0:00～翌5:00までの間、点滅信号となっており、一旦停止や徐行しない車両が多く、何度も事故が発生し、警察による目撃情報を求める立て看板が頻繁に設置されている。 事故発生防止のため、点滅信号から通常の信号へ変更することを要望する。</p>	<p>小牧警察署に確認しましたところ、当該地点においては交通量の少ない時間帯の信号機は点滅信号にしています。交通量の少ない場所で点滅信号を普通信号にすると信号無視を誘発するほか、自動車等を不要に待たせるなど、安全で円滑な交通に支障を及ぼす恐れがあるため、点滅信号から普通信号へ変更することは難しいとのことでした。</p>	市民安全課
⑳	<p>大山川の維持管理の徹底について《H30年度要望番号16》</p> <p>大山川（本庄から東名高速道路付近までの区間）は雑木が繁茂しており、大雨が降ると雑木が川の流れを阻害して川が氾濫するのではないかと不安である。 近年、ゲリラ豪雨など日本各地で水害が発生しており、河川の維持管理は市民生活の安全のために重要である。 水害対策事業として、河川内の雑木等を根本から除去することを要望する。雑木の除去が難しい場合は、年1回以上の伐採作業を実施することを要望する。</p>	<p>管理者である愛知県尾張建設事務所に回答を依頼したところ、下記のとおり連絡がありました。</p> <p>現地を調査したところ、河川内に雑木が生えている箇所があり、流水阻害となってる箇所が見受けられました。 今年度は、「石子橋」から「東田中橋」の間を3か年緊急対策交付金を利用し、伐木工事を実施します。</p>	河川課

令和元年度区長会要望事項(一般要望)

No.	要望内容	回答	担当課
③⑩	<p>境川・矢戸川の浚渫について《H30年度要望番号21》</p> <p>川の氾濫を防ぐために河川内に堆積した土砂や葦などの雑草を除去することを要望する。 葦については、除去してもすぐに生えてくるため、恒久的な除去をお願いしたい。</p> <p>[要望箇所] ①境川：境橋～栗戸下橋付近 (葦や雑草が茂っており、川の流れを阻害している。昨年度、一部区間の葦を除去してもらったが既に繁殖している。) ②矢戸川：正眼寺橋～播州橋付近 (葦や雑草、雑木が繁茂しており、川の流れを阻害している。)</p>	<p>管理者である愛知県尾張建設事務所に回答を依頼したところ、下記のとおり連絡がありました。</p> <p>現地を調査したところ、境川、矢戸川ともに河床から葦などの雑草が生えておりますが、雑草が流水阻害になることはほとんどないと考えております。 一方、河川内に雑木が生えている箇所が局所的にあり、流水阻害となっている箇所が見受けられました。 限られた予算の中での対応となるため、緊急性の高い箇所について、市と調整の上、対応してまいります。</p>	河川課
31	<p>「いじめ問題」専任担当者の設置について</p> <p>小中学生の「いじめ問題」は、教育委員会や不慣れな教員だけに任せきりの現状では解決することが難しいと思われるため、警察官OBなどを教育委員会に専任担当者として設置する必要があるのではないかと考える。 「いじめ問題」に対する対策について検討してほしい。</p>	<p>「いじめ問題」については、各校でいじめ予防や早期発見、早期解決に努めております。各学期に児童生徒に対してアンケートを行い、いじめの申告があった場合には、組織的に対応するようにしております。</p> <p>また、「いじめ防止対策推進法」に基づいた対応ができるよう研修にも努め、これまでは見逃していたような事案もいじめとして把握することができるようになり、その結果、市全体のいじめ認知件数は増加しています。こうした対応により、いじめが重篤化する前の指導につなげることができていると考えております。さらに、令和元年度から学級集団アセスメント調査(心理テスト)を全校で実施し、学級や子どもたちの状況や隠れてみえてこない問題を客観的に把握し、対応できる取り組みもはじめております。</p> <p>さらに、心理面の専門家である「学校カウンセラー」、社会福祉の観点から支援する「スクールソーシャルワーカー」、様々な場面で支援する「スクールサポーター」や教職員と違った立場で子どもたちと接する「心の教室相談員」が、いじめの問題を含めた子どもたちを取り巻く問題への対応を行っております。その他にも、学校、教育委員会、警察、少年センター、家庭児童相談所といった関連機関や、臨床心理士、社会福祉士といった専門家による「いじめ問題対策連絡協議会」を開催し、いじめ防止等に関する取り組みの検証や情報交換を行っております。</p> <p>現状は、このような体制の中で、いじめの防止やいじめが発生した場合にも早期の対応ができるよう取り組んでおりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>	学校教育課

令和元年度区長会要望事項(一般要望)

No.	要望内容	回答	担当課
32	<p>地区会館の改築、建替えについて</p> <p>市内各区にある会館は、築40～50年を経過しているものが多いと思われるが、会館の改築等に関する市の方針は決まっているか。例えば、男女共用のトイレであったり、集会室が2階にあり階段で昇らなければならないなど時代にそぐわなくなった会館も少なくないのではないかと考えられることから築年数が古い会館の建て替えについて要望する。</p>	<p>本市では、平成28年度に「公共ファシリティマネジメント推進計画」を策定し、公共施設のより効率的で効果的な維持管理・運営方針を定めています。</p> <p>このなかで、会館につきましては、計画的な維持修繕により長寿命化を図り、長く安全に維持していくとともに、手すりの設置や段差解消等のバリアフリー改修を実施し、高齢者等が使いやすい施設となるよう施設機能の向上を図るとしています。</p> <p>また、トイレの男女別化が未整備の会館につきましても計画的に改修を進めています。</p>	協働推進課
33	<p>区長の統一的な服装等について</p> <p>区長業務の実施にあたり、工事申請の為に写真撮影やごみ集積場の見回りなど屋外での活動時に第三者から不審者と思われることがある。</p> <p>区長としての活動が第三者からも外見で判断できるように工夫すれば市民の認知度も高まり、不審者と思われることも少なくなると思われる。</p> <p>市で統一的な区長の服装等について検討していただきたい。</p>	<p>区長業務は、日常生活に密接で多岐にわたることから、地域住民や周囲の目に接する機会も多く、第三者が一目で区長と判断できる服装などを身に着けることは、区長業務を円滑に行うための有効な手段の一つであると認識しております。</p> <p>現在、委嘱状交付式の際に名札をお渡ししているところでありますが、地区会長会の場において、区長活動に対する支援の一環として本件について検討させていただきます。</p>	協働推進課
34	<p>大型公共工事における環境対策の徹底について</p> <p>現在、小牧駅周辺では新図書館の建設や駅周辺整備に関する工事が進められているが、名鉄小牧駅西側にあるペDESTリアンデッキの撤去工事において周辺住民から工事の騒音や粉塵に関する苦情があった。</p> <p>小牧駅周辺では今後も大型工事が計画されているが、周辺住民や通行人への健康被害がでないよう工事の騒音や粉塵等に対する環境対策や現場管理を徹底してもらいたい。</p>	<p>令和元年6月、小牧駅西側のペDESTリアンデッキの撤去工事においてコンクリートの取り壊し作業中、大きな作業音が発生し、近隣住民の皆様にご迷惑をおかけしましたが、早急に施工方法の見直しを行い、作業音の低減・抑制に努めるとともに、適宜散水を行うなど粉塵対策を行いました。</p> <p>「新図書館建設工事」につきましては、工事場所周辺の環境対策として、騒音、振動の発生が少ない工法を採用するとともに、工事区域の周囲に仮囲いを行い、防音シートを設置することで騒音、振動等の低減を図っております。</p> <p>また、粉塵対策として、工事区域内の水まきを行うとともに、工事車両を洗車し、建設地周辺の道路を泥などで汚さないようにしております。</p> <p>市民からの苦情・問合せには早期に対応するとともに、市職員が現場の安全を確認するなど現場管理の徹底に努めています。</p> <p>このように、小牧駅周辺の工事につきましては、引き続き防音・粉塵対策等を徹底し、周辺環境に十分配慮しながら進めてまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。</p>	都市整備課 新図書館建設推進室

令和元年度区長会要望事項(一般要望)

No.	要望内容	回答	担当課
35	<p>「資源・ごみカレンダー」の文字の大きさについて</p> <p>「資源・ごみカレンダー」はA4サイズ of 用紙に3ヶ月毎の収集日や分類が表示されているが、高齢者の増加に伴い文字が見にくいとの声が区の役員に寄せられているため、区で別途カレンダーを作成して各戸に配布している。</p> <p>同カレンダーに表記される文字の大きさを拡大してほしい（A4サイズに2ヶ月毎の表記としてほしい）。</p>	<p>現状の「資源・ごみ収集カレンダー」は、以前より市民の皆様から様々なご意見をいただいていた中で、高齢者や外国人の方に試作品をその都度ご確認いただきながら、改良を加えてまいりました。</p> <p>その中で、意見として特に多かった、カレンダーのほとんどが冷蔵庫にマグネットで貼られることから、枚数はA3（1枚）二つ折とし、軽くコンパクトなものにすること、品目の文字の色や大きさを分かりやすいものにする、分別区分の具体例をカレンダーでも確認できることを特に意識してきたところです。</p> <p>現在のカレンダーの作成には約200万円の費用を要しておりますが、ご要望のとおり2カ月ごとの表記に変更すると枚数が増え、更に費用も高額となることから、現在のカレンダーのレイアウトを見直しすることにより、文字を見やすいものにしていきたいと考えております。</p>	ごみ政策課
36	<p>村中小学校南側に整備予定の公園、防災施設について</p> <p>小牧インター北側の地域において規制緩和等により村中小学校東側に製造工場が進出しているが集中豪雨が発生した場合の対策はされているか。大雨発生時には、河川（大島川、本庄川、巾下川）が対応しきれず、村中地区ではたびたび冠水が発生している。</p> <p>村中小学校の南側に防災施設および公園の整備計画があるが、集中豪雨に対応できるの貯水池（槽）を整備してほしい。</p>	<p>村中小学校南に計画している北西部地区公園は、防災機能を有した公園として計画し、公園整備をする際には、「新川流域特定都市河川浸水被害対策法」に基づく雨水浸透阻害行為で求められる貯留量以上の雨水貯留浸透施設の設置を検討していきます。</p>	みどり公園課 河川課

令和元年度区長会要望事項(一般要望)

No.	要望内容	回答	担当課
37	<p>市民病院の会計処理に要する時間短縮について</p> <p>市民病院の外来診療における会計処理の待ち時間が、旧市民病院の時に比べて長い(6月中旬時点)。平均1時間程度要しており、会計処理システムの改善を要望する。</p>	<p>開院当初、会計方式の変更などにより、会計に時間を要し、大変ご迷惑をお掛けしました。現在の会計の待ち時間につきましては、開院当初と比較して運用の修正や職員のスキルアップにより、平均15分程度に削減されてきておりますが、引き続き待ち時間の縮減に努めてまいります。</p>	医事課
38	<p>地域防犯カメラの無償設置について</p> <p>現在、子どもが巻き込まれる悲惨な事故が全国で多発している。防犯カメラの設置は犯罪発生を抑止力となり、素早い検挙にもつながることから行政が先導して実施するのが今後の社会情勢ではないか。「地域防犯カメラ等設置費補助金」について、補助ではなく、無償設置としてほしい。</p>	<p>犯罪の防止には、防犯カメラの設置をはじめとしたハード面の対策のほか、地域の絆を強めて防犯力を高めるソフト面の対策も重要と考えます。</p> <p>防犯カメラを設置する必要性や設置場所を区で検討し、設置後は維持管理等について、年度が替わるごとに引き継ぐことにより、地域の犯罪発生状況等に関心を持ち、絆を深め、「自分たちのまちは、自分たちで守る」といった高い防犯意識を持ち続けていただくことができると考えます。</p> <p>「地域防犯カメラ等設置補助制度」を継続していきますので、地域の防犯力を強め、安全で安心して暮らせるまちづくりへのご協力をお願いします。</p>	市民安全課
③9	<p>空き家対策について《H30年度要望番号27》</p> <p>民有地の庭木や草が繁茂して道路等の敷地外へはみ出している光景をしばしば見る。庭木の剪定や除草は家主の責任ではあるが、その責任が果たされない場合は、行政による積極的な改善指導を実施してもらいたい。</p> <p>再三にわたる改善指導に所有者が応じられない場合は、行政が強制的に伐採を行う制度の確立を目指してもらいたい。</p> <p>例えば、市による街路樹管理業務に合わせて庭木等が敷地外へはみ出している箇所を確認して改善を求める通知を市から送付し、改善が進まない場合には、地権者の了解を得た上で敷地外にはみ出している植栽の伐採を行政と地域が協力して実施できる制度の確立が望まれる。</p> <p>以上を踏まえて、地元要請に基づく空き家(民有地)への行政指導の実施について要望する。</p>	<p>現在、適正に管理されていない空家等の連絡や相談を受けた場合、職員が現地確認後、所有者に対して、適正な管理を促す文書とあわせて、現在の状況を把握していただくため現地の写真を送付し、所有者に適正管理に努めていただけるよう依頼しているところであります。</p> <p>しかしながら、改善がみられない場合もあることから、今年度に学識経験者や不動産関係者、区長などを委員とする「空家等対策協議会」を設置しましたので、草木の繁茂などを含む空家等の適正管理について委員の方から幅広く意見をいただき、対策を進めていきたいと考えています。</p>	都市計画課

令和元年度区長会要望事項(一般要望)

No.	要望内容	回答	担当課
④⑩	<p>町(字)界、小学校区、区界の横断的調整について 《H30年度要望番号30》</p> <p>市では、小学校区単位での地域協議会やコミュニティスクールの取り組みを進めているが、現状として市内には町(字)界や小学校区と区(自治会)の範囲が複雑に入り組む地域があり、各種活動の調整等に手間と時間がかかり、苦慮している。</p> <p>町(字)界をベースとして、小学校区や区界の見直しを行い、自治会活動や学校活動を含むコミュニティ活動が円滑に進むよう調整を進めてほしい。</p> <p>地域協議会やコミュニティスクール制度が発足し、連携が始まっているが各制度下での活動にも影を落とし、組織を通じて意見を具申する準備をしているところであるが、市においても協働推進課と教育委員会の間でも検討を図っていただきたい。</p>	<p>昨年度と同じ回答になります。市としても、区界や町界、小学校区の不一致について整合性を図るためには、市民生活や多くの関係団体等への影響について慎重に検討しなければならないものと考えております。</p> <p>小学校区については、地域のつながり等を考慮して児童の登下校時の安全確保を第一に地形や道路条件等を考慮して設定されており、区界については、過去からの地縁的なつながりで形成されてきたものであることから、これらを行政主導で機械的に整理できるものではないと考えております。</p> <p>しかし、区界と小学校区の不一致は、小学校区単位の地域づくりを進める上での一つの課題であると認識していることから、現在、市が進めている地域協議会の設立などを機会として、関係地域からの要望に基づいて、区をはじめとする地域の皆様や関係団体のご意見を伺いながら長期的な視点での調整が必要になると考えております。</p>	協働推進課
④⑪	<p>騒音対策について《H30年度要望番号35》</p> <p>国道41号線沿いの地域では、国道を走る車両の騒音が高速道路の高架に跳ね返り増大し、睡眠被害なども出ていると聞く。また、巾下地区においても、県営名古屋空港発着の航空機や航空自衛隊の航空機の騒音によりテレビや電話の使用に支障が出るなど、日常生活に影響が出ている。</p> <p>国道の防音対策や放送受信料の助成、また県営名古屋空港離発着や航空自衛隊の航空機の飛行時間の制限などの対策を要望する。</p>	<p>国道41号線から発生する自動車騒音については、定期的に騒音測定を実施し、その測定結果を基に道路管理者である国に対し、騒音対策の実施に向けて働きかけており、今後も継続して実施してまいります。</p> <p>また、県営名古屋空港の運用時間は7時から22時までとされており、航空自衛隊の夜間訓練も必要最小限に止められています。</p> <p>市といたしましては、今後も空港設置管理者の愛知県及び自衛隊機の運航を管理している航空自衛隊小牧基地に対し、3市1町(名古屋市、春日井市、小牧市及び豊山町)で調整し、周辺環境対策等について要望してまいりますので、ご理解をお願いします。</p>	環境対策課

令和元年度区長会要望事項(一般要望)

No.	要望内容	回答	担当課
④2	<p>桃花台中央公園への監視カメラの設置について 《H30年度要望番号39》</p> <p>夜間、青少年が公園内で花火や改造バイクを乗り回し住民の安寧を妨げている。交番に依頼しても、夜間のため取り締まり人員がおらず無法地帯となっている。 犯罪の抑止、検挙に有効と解されるため、監視カメラを公園の入口に設置することを要望する。</p>	<p>昨年度、回答した内容と同様になりますが、犯罪の抑止等のため、平成28年7月にご寄附を受けた防犯カメラを公園駐車場の車上狙いなどが多発した場所に1基設置しました。 しかしながら、『公園入口への監視カメラ設置』につきましては、公園利用者の大半は憩いや遊びに来られる方であり、カメラの設置に対してはプライバシーの問題など、一般の利用者の理解が必要不可欠であることから、他市の状況などを踏まえを慎重に検討してまいります。</p>	みどり公園課
④3	<p>桃花台交番の警察官常駐化について《H30年度要望番号40》</p> <p>桃花台地区では各区がそれぞれ住民による防犯パトロールなどで防犯活動に努めているが、犯罪が減らない。 桃花台の区域や人口の規模から考えると、現在の交番の体制は充分機能しているとは思えない。緊急で飛び込んでも不在では不安であるため、警察官の常駐化を市から関係部署へ働きかけていただくよう要望する。</p>	<p>『桃花台交番の警察官の常駐化』について、小牧警察署にお尋ねしたところ、不在交番の解消と管内パトロール強化とのバランスを図りながら、引き続き、桃花台地区の犯罪情勢などに応じた警察官の適正配置について検討していきますとのことでした。 また、不在交番の解消につきましては、『交番相談員の配置』、『本署に繋がる直通電話の設置』、『パトカーの急行』など代替案を講じ、緊急を要する事件、事故への対応には万全を期しております。 市としましても、引き続き小牧警察署に働きかけてまいります。</p>	市民安全課
④4	<p>野口、大山地区の安全な災害時避難場所の確保について 《H30年度要望番号41》</p> <p>現在、避難場所として指定されているのは、風水害5箇所（光ヶ丘小、光ヶ丘中、野口会館、リサイクルプラザ、光ヶ丘老人憩いの家）、地震等災害時避難場所2箇所（光ヶ丘小、光ヶ丘中）である。 風水害時に野口、大山地区の住民が指定避難場所へ避難しようとする場合、いつ氾濫するかわからない危険な大山川を渡らないといけないう状況であり、住民は不安を抱えている。 野口、大山地区の住民が、土砂災害や川の増水に不安を抱えずに避難できる避難場所の新設を要望する。 また、新設が用地確保や予算面により困難である場合、JA旧大野支店やエコルセンター、温水プールなどの施設内に避難スペースを設けるよう要望する。</p>	<p>野口、大山地区については、大山川北側丘陵地の一部は「土砂災害危険箇所、警戒区域」に指定されています。この北側丘陵地には小牧岩倉衛生組合エコルセンター、温水プールといった公共施設がありますが、これらの施設へ行くためには警戒区域に指定されている箇所を通らなければならないほか、両施設の北側は「危険箇所」の指定を受けています。また、JA旧大野支店は民間所有の休止施設であり、ライフラインも停止していることなど運用面において課題も多く、緊急時の避難施設としては適さないことから、周囲に危険箇所の指定が無いリサイクルプラザ、野口会館を風水害時の避難所に指定しています。 大山川北側の地区からの避難にあたっては、大山川を渡らなければなりません。しかしながら、大山川にかかる野口地内にある「高畑橋」に設置した水位計による河川水位、消防署東支署に設置してある雨量観測計における降雨情報、気象庁が発表する土砂災害の危険度情報などを基に的確な時機における避難所開設、避難情報の伝達に努めており、前回と同じ回答ではございますが、避難所を新設する予定はありません。 住民の皆様についても、日頃から、テレビやインターネットなどから得られる防災情報に関心を持っていただき、有事の際には身の安全を第一に考え、危険を感じられる前の早めの避難を心掛けていただきますようお願いいたします。</p>	危機管理課